

彩の国男声コーラスフェスティバル2022



令和4年10月1日（土） I. 練習会10：30開始
II. 演奏会13：00開演

於 秩父宮記念市民会館 大ホール

主催 埼玉県合唱連盟・朝日新聞社
共催 全日本合唱連盟関東支部
後援 埼玉県・埼玉県教育委員会・秩父市
協賛 矢尾百貨店

「素の自分」になって

埼玉県合唱連盟理事長

小野瀬 照 夫



本日は、『彩の国男声コーラスフェスティバル2022』にご参加・ご来場くださり、誠にありがとうございます。3年振りに開催の本年は合唱連盟関東支部のバックアップを戴く最後の年となりました。

今回の講師には合唱指揮者として日本全国様々な合唱団に日々ご指導に当たっておられる武田雅博先生をお招きし、各団への講評とフェスティバル合唱団への「この道を行く」と「酒頌」の指導・指揮をしていただきます。「酒頌」は多くの方々のご存じのとおり、“うまし酒は～”から始まり“乾杯～”

で盛り上がり締めてくられる曲です。今回はコロナ禍の影響でお酒の席は設けられませんが、大いに盛り上がり参りたいと思います。また、「この道を行く」は、あのオフコースの小田和正さんの作詞・作曲による A CAPPELLAの男声四部合唱曲です。彼が早稲田大学グリーンクラブに贈った曲ですが、このたび埼玉県合唱連盟で作成した「彩(いろどり)のうたⅡ」に掲載することができました！この曲も、今後男声合唱の定番曲の一つとなっていくように思われます。

本日も、皆さまによる各団の演奏で大会の持ち味の一つである「屈託のなさ」に酔いしれ、細かいところは気にせず、むしろみんなで歌っていただけること、それ自体を楽しむといった場にもなるでしょう。では、素の自分になって思う存分歌いましょう！



彩の国男声コーラスフェスティバル 2022 開催にあたり

秩父市長 北 堀 篤



山紫水明、自然豊かな秩父ようこそ！

秩父は、自然と人のハーモニーにより芸術文化活動がとても盛んな地域です。多くの皆さまをお迎えし、こうして『彩の国男声コーラスフェスティバル2022』が開催され私もうれしく思っています。本フェスティバル開催にあたり、ご尽力をいただきました関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

各出演団体の皆さまには、日ごろの練習の成果を余すことなく発揮していただき、ご来場の皆さまにはその素晴らしい発表を心ゆくまでご堪能いただければと思います。

さて、秩父市では、ここ秩父宮記念市民会館が平成29年3月に完成し、皆さまとともに「芸術文化のまちづくり」を進める秩父市の芸術文化の拠点として、更なる活力あるまちづくりを進めています。秩父宮記念市民会館はオペラ、バレエ、コンサート、演劇、伝統芸能など、幅広い演目に対応した多目的ホールで、広々とした客席でありながら舞台との距離が近く、臨場感あふれるホールとなっています。また、秩父産の木をふんだんに使い、演じる者も、観る者も、秩父の「木」に包まれるあたたかな空間となっています。音響も、とても素晴らしいと多くの出演者の皆さまからお褒めのことばをいただいています。本日も出演者の方々の歌声を存分にお楽しみください。

終わりに、埼玉県合唱連盟の皆さまのご発展、お集まりの皆さまのますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

本日は、音楽をたっぷりと楽しみ、深まりゆく秋の秩父路で心を癒していただければ幸いです。

ご あ い さ つ

全日本合唱連盟関東支部

支部長 松原真介



今年度の男声コーラスフェスティバルについては、コロナの感染拡大の影響で開催がこの2年間余儀なくされ、実に3年ぶりの開催であります。また、全日本合唱連盟関東支部として、今まで長く関わらせて頂きましたが、様々な事情により今回が最後ということになりました。

そして、第1回おとうさんコーラス大会が開催されてから記念すべき31回目を迎え、『彩の国男声コーラスフェスティバル2022』と銘打って、ここ、秩父宮記念市民会館大ホールでの開催となりました。

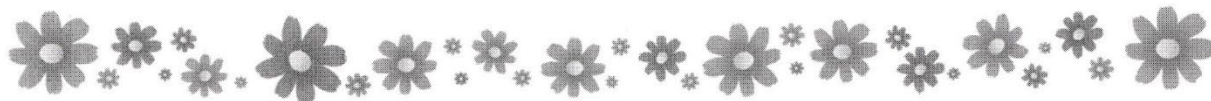
今回は講師として武田雅博先生をお迎えし、先生の創り出す合同演奏が、きっと素晴らしい響きの男声コーラスであることと期待し、確信しております。

そして、ここ彩の国埼玉県の合唱団をはじめ、それぞれの合唱団がきっと力強く重厚なハーモニーを会場の隅々まで響き渡らせ、私たちに驚きと感動を与えてくれるものと思います。

この秩父宮記念市民会館大ホールというすばらしいホールでの演奏は、彩の国らしく様々彩りを感じ、美しいアンサンブルであることを期待し、更にそれぞれの合唱団の交流を通してコーラスの輪を広げて頂きたいと思います。

この『彩の国男声コーラスフェスティバル2022』の開催にあたり、ご支援頂きました関係各位、また大会運営にあたられる埼玉県合唱連盟の皆様にご心より感謝申し上げます、あいさつに替えさせていただきます。

久しぶりのリアル開催を、皆さんで思い切り楽しみましょう！



講師プロフィール



武田雅博

「1953年東京生まれ。国立音楽大学教育音楽学科卒業。1977年ウエストミンスター・クワイヤ・カレッジにて研修、合唱指揮法最優秀ディプロマを取得。岡本敏明、小山章三、萩原英彦、デニス・シュルックの各氏に師事。

全国各地での合唱講習会、指導者講習会、全日本合唱連盟ならびにNHK全国学校音楽コンクールで、講師・審査員を数多く担当している。NHK Eテレ「スーパー合唱教室」講師、Nコン課題曲の放送初演指揮者を歴任。

『短時間でうまくなる合唱指導』（音楽之友社）著。『おもしろ合唱事典』（音楽之友社）著。『合唱のための実践練習書』（ヤマハミュージックメディア）共著。『歌いつく日本のうた』（教育芸術社）監修。他、編著、CD、DVDなど多数。

国際合唱連合（IFCM）、日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会、各会員。」



ブロック合同演奏①

指揮 松原 眞介 (全日本合唱連盟関東支部支部長)
いざ起て戦人よ 藤井泰一郎 作詩/マクグラナハン 作曲

指揮 小野瀬照夫 (埼玉県合唱連盟理事長)
ふるさと オリオンコール 訳詞/オナーティン 作曲

(1) Chor Ursa Major (6名)
(2回目/熊谷市)

「雪と花火」より 北原 白秋 作詩
片恋 多田 武彦 作曲
なごり雪 伊勢 正三 作詩・作曲
宇田川安明 編曲

お久しぶりです (はたして覚えてくれているのだろうか...)。コロナ禍で休止をしておりましたが、復活しました!! ウルサメこと Chor Ursa Major (コールウルサメイジャー) です。ウルサメは、熊谷高校OBを主とする、比較的若めと思っている合唱団です。秩父市在住の人も多いので、少人数ながら繊細かつウルサメに演奏を致します。

(2) in high glee (10名)
(初出場/東京都中野区)

指揮 柳 嶋 耕 太
ピアノ 齋 藤 諒
男声合唱とピアノのための組曲「ある真夜中に」より 瀬戸内寂聴 作詩
3. 寂庵の祈り 千原 英喜 作曲
Shenandoah アメリカ民謡
Rick Spencer 作曲

2018年末に、かつての高校グリーの友人を中心に結成した男声アンサンブル。これまでに東京都合唱連盟「春こん」への出場や、地域の音楽会への参加、さいたま芸術劇場での自主公演などを行ってきました。普段は東京都内で活動しています。今回秩父という美しい街で皆さまと歌声を共にできることを嬉しく思います。

(3) 飯能フォレストコール (23名)
(8回連続8回目/飯能市)

指揮 須 田 良 和
ピアノ 児 嶋 素 子
男声合唱とピアノのための「フォスター・メロディ」より S. C. フォスター 作曲
懐かしのケンタッキーの我が家 徳永 洋明 編曲
故郷の人々 伊庭 孝 訳詞
堀内 敬三 訳詞

正丸トンネルの東側、飯能市唯一の男声合唱団です。合唱が大好き自称万年青年の集まりです。コロナ禍の為休眠状態でしたが、やっと練習を始めました。島田先生の厳しくも丁寧な指導により、以前の重厚なハーモニーを取り戻しつつあります。今後よりよい演奏をするために団員一致団結して練習に励んでおります。

(4) 所沢メンネルコール (20名)
(24回目/所沢市)

指揮 三宅 洋一
ピアノ 大下 さや香

群青

福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生 (構成: 小田 美樹) 作詩
小田 美樹 作曲
信長 貴富 編曲

コロナ禍のため中断した定期演奏会、本年6月第35回として、開催できました。3年ぶりです。これを機に、復団新規入団も見込まれ、開催して良かったと思っています。来年6月、第36回目指し、練習開始しました。

(5) 秩父混声合唱団 (20名)
(初出場/秩父市)

指揮 清野 将平
ピアノ 矢尾 雅美

混声合唱のための楽しいメドレー「サザエさんのうた」より
サザエさんのうた
サザエさん

林 春生 作詩
筒美 京平 作曲
橋本 剛 編曲

混声合唱組曲「海の詩」より
海はなかった

岩間 芳樹 作詩
廣瀬 量平 作曲

秩父混声合唱団は男声コーラスフェスティバルに初めて参加します。今まで秩父で開催していたときも様々な理由で参加できませんでした。今回は秩父宮記念市民会館で開催することもあり、“コロナ禍”で定期演奏会やその他の演奏会も中止になり今まで歌えなかった分も思い切り歌いたいと思います。

(6) 男声合唱団ヴィヴ・ラ・カンパニー (12名)
(5回連続7回目/さいたま市)

指揮 南 めぐみ

アカシヤの径

鈴木 薫 作詩
多田 武彦 作曲

I've got Six Pence

シーシャンティー 作詩
福永陽一郎 編曲

源兵衛さんの赤ちゃん

アメリカ民謡
林 慶治郎 編曲

ヴィヴコンはイル・カンパニーレ、コール・グランツ、ドン・キホーテ、ポパイ、メンネルA.E.C.の5団体が結集した男声合唱プロジェクトYARO会の有志による合唱団です。昨年はコロナ禍の中、練習に精を出しましたが、残念ながら中止に！今年こそは心機一転、秩父の新しい会場で大いに楽しみましょう。



ブロック合同演奏②

指揮 細田 貴大 (Il Campanile)
斎太郎節 宮城県民謡／竹花 秀昭 編曲

指揮 古澤 利人 (ベーレンタール男声合唱団)
秋のピエロ 堀口 大學 作詩／清水 脩 作曲

(7) ベーレンタール男声合唱団 (13名) (5回連続14回目／熊谷市)

指揮 古澤 利人

団歌 I

古澤 利人 作詩・作曲

小さな空

武満 徹 作詩・作曲
古澤 利人 編曲

ベーレンタール男声合唱団は、1994年、埼玉県熊谷市にて「第九を歌う会」の出演メンバーによって結成された合唱団です。ベーレンタールとは、ドイツ語の「Bären (熊)」と「Tal (谷)」の造語です。力強さと豊かな広がりをもち、心から湧き出る表現のできる男声合唱団を目指しています。

(8) 男声合唱団オールアリオン (15名) (5回連続5回目／東京都北区)

指揮 貫井 隆夫

「合唱のためのコンポジションⅢ」より
引き念佛

間宮 芳生 作曲

オールアリオンは法政大学アリオンコールOBを主体とした男声合唱団として、1995年に創設され、1998年にアリオンコール創立70周年記念行事の一環として第1回演奏会を開き、翌年には第1回東京六大学OB合唱連盟演奏会 (OB六連) に参加。以来OB六連に加え、現役との合同演奏会や関西大学グリークラブOBとの交歓演奏会に参加しています。

(9) 男声合唱団コール・グランツ (13名) (31回連続31回目／久喜市)

指揮 笠井 利昭
ピアノ 安田 弘子

男声合唱のための わが抒情詩

草野 心平 作詩
千原 英喜 作曲

男声合唱とピアノのための組曲「みやこわすれ」より
みやこわすれ

野呂 昶 作詩
千原 英喜 作曲

今年で連続出場31回、皆勤賞です。長けりゃいいってもんじゃありませんが、楽しく (ときに苦しく) 歌い継いできました。昨年はステージがほとんどなかったのが、「暗くて泣きたくなる男声合唱曲集 神田川」全5曲のCDを制作して記念に残しました。埼玉の男声合唱ここにあり…合唱の灯を消さないよう張り切って参りましょう!

(10) 男声合唱団メンネル A. E. C. (15名)

(22回連続22回目／上尾市)

舟唄

栄冠は君に輝く

指揮 須田 信男

ピアノ 長野 勤子

阿久 悠 作詩

浜 圭介 作曲

岡崎 光治・須田 信男 編曲

加賀 大介 作詩

古関 裕而 作曲

田中 達也 編曲

3年ぶりの「彩の国男フェス」に上尾市から参りました メンネルA. E. C. です。リバイバルの曲で遠い青春を思い出して…。「栄冠は君に輝く」を歌います。少しでも元気をとり戻していただければ幸いです。団員の平均年齢もかなり上りごみです。これからも若さに負けじと精進して参ります。

(11) Il Campanile (17名)

(31回連続31回目／川越市)

男声合唱組曲「月光とピエロ」より

IV. ピエロの嘆き

V. 月光とピエロとピエレットの唐草模様

指揮 牧野 美紀子

堀口 大學 作詩

清水 脩 作曲

川越のイル・カンパニレです。今日は大好きな月光とピエロを歌います。次回の演奏会には組曲全曲を演奏しますので、是非聴きにきてくださいね。団員は高校生から熟年まで幅広く、毎週日曜の午前中に川越市内で練習しています。団員大募集中ですので遊びに来てくださいね。学生さんは団費無料ですよ。

(12) メンネルコールありの実 (12名)

(7回連続15回目／白岡市)

里の秋

少年時代

指揮 齋藤 詩子

ピアノ 齋藤 賢治

齊藤 信夫 作詩

海沼 実 作曲

福永陽一郎 編曲

井上 陽水 作詩・作曲

平井 夏美 作曲

石若 雅弥 編曲

こんにちは「メンネルコールありの実」です。コロナ禍に苦しみ悩みながら頑張って本日を迎えることが出来たことは、私たちにとって無上の喜びです。本年は少年時代の純な心に立ち戻って、終戦後の日本を風靡した小学唱歌と陽水の名曲を心をこめて歌います。皆さまの心に染み込めば嬉しいです。

ブロック合同演奏③

指揮 柳嶋 耕太 (in high glee)

柳河

北原 白秋 作詩／多田 武彦 作曲

指揮 齋藤 詩子 (メンネルコールありの実)

最上川舟唄

山形県民謡／清水 脩 作曲

～フェスティバル合唱団演奏～

指揮 武田 雅博

この道を行く^ゆ

小田和正 作詞・作曲

酒頌

W. B. イエーツ 作詩

林 望 訳詞

上田真樹 作曲

ブロック合同演奏④

指揮 玉川 昌幸（全日本関東支部副支部長）

遙かな友に

磯部 俣 作詩・作曲／林 雄一郎 編曲

令和4年度 埼玉県合唱連盟 賛助会員ご芳名

横山談らく、野島万里子、菅谷真由美、大竹教子、佐藤幸雄、川野純子、高桑 修、
ピアチェーレ、飯能市民合唱団、北御門堯子、浅井一郎、かぞ合唱連盟 腰塚 隆、
米丸健一、浦和女声合唱団、La Mer、関根盛純、春日部女声コーラス 清秀、
久喜女声合唱団、米丸綾子、よのコーラス、男声合唱団 コール・グランツ、
越谷市合唱団 よしきり、ドマーニ、Ladies Choir 潮の音、檜垣康治、
Cache-Cache、原田みさ子、鎌田弘子、岸 信介 他11名（敬称略・順不同）

8月20日時点でお申しいただいた方を掲載しています。

温かいご支援をいただきまして、ありがとうございます